

安全データシート

1 [化学物質及び会社情報]

会社名 : ハルツォク・ジャパン株式会社
住所 : 〒170-0003
東京都豊島区駒込2-3-7

担当部門 : 営業部
電話番号 : 03-5907-1771
FAX番号 : 03-5907-1770
作成日 : 2020年4月10日
改訂日 : 2020年4月10日

製品名 KPA、KSAシリーズ
自動機用ダイヤモンドスラリ

2 [危険有害性の要約]

GHS分類

物理化学的危険性 区分外
健康に対する有害性 皮膚腐食性/刺激性: 区分外
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性: 区分2B
急性毒性: 経口: 区分5
生殖毒性: 区分1B
特定標的臓器/全身毒性(単回暴露): 区分1(中枢神経系、呼吸器、腎臓、心臓)
特定標的臓器/全身毒性(反復暴露): 区分1(中枢神経系、呼吸器、心臓)
環境に対する有害性 水性環境有害性(急性): 区分3

GHSラベル要素



注意喚起語 危険
危険有害性情報 軽度の皮膚、眼刺激性
大量に飲み込むと有害の恐れ
注意書き [安全対策]
この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
取り扱い後はよく手を洗うこと。
必要に応じて個人用保護具を使用すること。
ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
[応急処置]
眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用
していて容易にはずせる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合は、医師の診断/手当てを受けること。
気分が悪いときは医師の診断/手当てを受けること。
取り扱った後、手を洗うこと。
皮膚刺激が生じた場合、医師の診断/手当てを受けること。
暴露または暴露の懸念がある場合: 医師の診断/手当てを受けること。
[保管]
容器を密閉して、直射日光を避け、換気の良い涼しいところで保管すること。
[廃棄]
内容物/容器を適切な焼却炉で焼却するか、都道府県知事の許可を受けた
専門の処理業者に委託処理する。
上記記載がない危険有害性は分類対象外または分類できない。

3 [成分及び成分情報]

単一製品・混合物の区別	混合物(ダイヤモンドを混入した水性懸濁液)		
薬品名	化学式	含有率 (%)	CAS No.
純水	H ₂ O	55以上	7732-18-5
官報公示整理番号:			
エチレングリコール	C ₂ H ₄ (OH) ₂	30未満	107-21-1
官報公示整理番号 2-234			
変性アルコール		20未満	登録有
官報公示整理番号:			
不沈降剤		1未満	登録有
官報公示整理番号:			
高分子多糖類		0.1未満	73667-50-2
官報公示整理番号 対象外			
界面活性剤		0.1未満	登録有
官報公示整理番号:			
ダイヤモンド	C	4未満	7782-40-3
官報公示整理番号 対象外			

4 [応急処置]

皮膚に付着した場合	: 乾いた布等で拭き取った後、石鹼水でよく洗う。湿疹などの皮膚炎を発症した場合は、この指示書を持参して医師の診断を受ける。
目に入った場合	: 直ちに流水で最低15分間は洗浄し、炎症や刺激感が残るようであれば医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合	: 万が一飲み込んだ場合は、口の中に残ったものは取り除き、直ちに医師の診断を受ける。

5 [火災時の措置]

消火方法	: 本品は主成分の水の他、副成分として多価アルコールと変性アルコールを含有しているが、その割合は50%未満である。 従って火気が近くに無い通常の使用状態では、火災等の危険性は殆ど無い。本品が火災を発した場合、有毒なガス(一酸化炭素など)が発生するため、消火作業の際には吸い込まないように適切な保護具を着用する。
------	--

6 [漏出時の措置]

	: 屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。漏出した場所の周辺にロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫などが皮膚に付着したり、粉塵、ガスを吸入しないようにする。こぼれた場所は滑りやすいので注意する。 漏出した製品が河川などに排出され、環境への影響を起こさないように注意する。 漏出した製品はウエスや土砂などに混ぜて吸着させて空容器に回収し、そのあを大量の水を用いて洗い流す。
--	--

7 [取り扱い及び保管上の注意]

取り扱い	: 火気に注意し、高温物、スパーク、強酸化剤との接触を避ける。 眼と、長時間及び繰り返しの皮膚への接触を避け、取扱後の手洗い励行。 ミストや飛沫が飛散する場合があるので保護眼鏡を着用する。 皮膚への付着を防ぐため、皮膚の露出部は最小限にする。 誤飲しない。誤飲した場合は、医師の指示に従う。
保管	: 直射日光を避けて室温を維持できる場所で、密栓状態で保管する。

8 [暴露防止措置]

管理濃度	: 設定されていない
許容濃度	: 設定されていない
設備対策	: 設定されていない
保護具	: 飛散のおそれのある場合は、保護長靴、保護手袋、眼鏡、または顔面保護のフェイスマスクなどを着用する。必要に応じて有機ガス用防毒マスクを使用する。

9 [物理/化学的性質]

外観等	: 暗灰色～黒色の懸濁液
沸点	: 該当しない
融点	: $\leq 0^{\circ}\text{C}$
引火点	: 該当しない
発火点	: 該当しない
蒸気圧	: 該当しない
比重	: 1.0-1.1 (20°C)
PH	: 6-10
溶解度 水	: 水溶性 データなし

10 [危険性情報(安定性・反応性)]

引火性	: 該当しない
可燃性	: 該当しない
発火性	: 該当しない
酸化性	: 強酸化剤との接触により発火する危険性がある。
自己反応性・爆発性	: 該当しない
粉塵爆発性	: 該当しない
安定性・反応性	: 安定。

11 [有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)]

刺激性(皮膚、眼)	: 軽度の刺激を感じる可能性がある。
感作性	: 知見なし
急性毒性(50%致死量等を含む)	: 知見なし
亜急性毒性	: 知見なし
慢性毒性	: 知見なし
がん原性	: 知見なし
変異原性(微生物、染色体異常)	: 知見なし
生殖毒性	: 知見なし
催奇形性	: 知見なし
その他(水と反応して有害なガスを発生する等を含む)	: なし

12 [環境影響情報]

分解性	: 知見なし
蓄積性	: 知見なし
魚毒性	: 知見なし

13 [廃棄上の注意]

関連法規及び地方自治体の定めに従って処理する。
スクラパーを具備した焼却炉の火室へ噴霧し、焼却する。
または許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理する。
これを含む排水は活性汚泥などの処理により清浄にしてから排出する。

14 [輸送上の注意]

国連番号	: 非該当
国連分類	: 非該当
国内の陸上、海上及び航空輸送において特段の規制は無い。	
運搬に際しては容器に漏れがないことを確認し、転倒、落下、衝撃など損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。	

15 [適用法令]

労働安全衛生法: 名称等を通知すべき有害物(エチレングリコールとして)
消防法: 非該当
船舶安全法: 非該当
航空法: 非該当
PRTR法: 非該当
毒物及び劇物取締法: 非該当
海洋汚染及び海上災害の防止に関する規則 有害液体物質Y類物質(エチレングリコールとして)

16 [その他(記載内容の問い合わせ先、引用文献等)]

記載内容は、現時点で入手できた資料、情報、データ等に基づいて作成しましたので、新しい知見により改訂されることがあります。また、記載の注意事項は通常の取り扱いを対象とした情報提供であり必ずしも安全性を保证するものではありませんので、特殊な取り扱いの場合には当方へご相談下さい。